

【音声データダウンロード手順書(Mac)】

《読み書き・文法コース音源データのみ更新》

はじめに

この詳細手順書には音声データをダウンロードするにあたっての手順や方法が説明されています。作業を始める前に、必ず詳細手順書をご確認いただき、ダウンロードを開始するようにして下さい。

音声データのご利用について

音声データは、著作権法で保護されています。音声データのご使用は、ダウンロードしたご本人が私的にお使いいただく場合に限られます。本データや、それを加工した物を第三者に譲渡・販売することは禁止されています。

本音声データのダウンロード使用により発生したお客様の逸失利益、特別事情による損害、本製品以外のソフトウェア・データ・ハードウェア等に生じた損害については一切の責任と損害の賠償義務を負わないものとします。

2025年02月

《ダウンロード前にご用意いただくもの》

USB ポートのついている Mac (Mac OS 11 以降 推奨)

※Mac OS11 以前のバージョンでのダウンロード、更新も可能ですがサポートは致しかねます。

インターネット環境 (ISDN 以上)

M∞Speaker! 本体

付属 USB ケーブル (mini USB ケーブルまたは USB タイプ C ケーブル)

ダウンロードに必要なユーザー名とパスワード

《作業工程概要》

【ステップ①】 新しい音声データのダウンロード

【ステップ②】 M∞Speaker!と Mac を接続する

【ステップ③】 新しい音声データを M∞Speaker!に入れる

【ステップ①】 新しい音声データのダウンロード

①_1 BEstudio ホームページから音声データダウンロードページを表示する	04
①_2 「ダウンロード」ボタンをクリックする	05
①_3 ユーザー名・パスワードを入力する	06
①_4 ダウンロードデータを保存する	07
①_5 ダウンロードの完了、ファイルの表示	08
①_6 圧縮ファイルを展開(解凍)する	10

【ステップ②】 M∞Speaker! と Mac を接続する

②_1 M∞Speaker! と付属 USB ケーブルを用意する	12
②_2 M∞Speaker! と Mac を付属 USB ケーブルで接続する	12
②_3 M∞Speaker! の LED が赤とオレンジの交互に点滅することを確認する	13
②_4 M∞Speaker! 本体の裏側で製造年度を確認する	13
②_5 「Finder」を表示させる	14
②_6 デバイスが 2 種類あることを確認する	14
②_7 デバイスが 1 種類あることを確認する	15
②_8 デバイスの中に「Private」フォルダがあることを確認する	15

《データを読み込まない場合の対処》 15

【ステップ③】 新しい音声データを M∞Speaker! に入れる

③_1 「Private」フォルダ内の「GMVCR」フォルダをコピーする	16
③_2 ステップ②_8 で開いたウィンドウを表示させ、「GMVCR」フォルダを貼り付ける	17
③_3 フォルダの上書き(置き換え)の確認をする	17
③_4 音声データがすべて正常に入っているか確認する	19

FAQ

Q1. 上書きしたのに、一部もしくはすべての音声再生されない 20

Q2. 一部の音声再生しない。どの音声不足しているか確認したい 21

《ダウンロードを始める前に》

あらかじめ M∞Speaker! が正常に起動・再生・録音ができる状態か、お持ちのテキストなどで確認してください。

※ 不具合かな? という時は「こんなときは・・・」をご参照ください。

SD カード用のアダプターをお持ちの場合には、M∞Speaker! 内の microSD カードをアダプターにセットして、直接 Mac に取り込むと短時間で音声データの削除や上書きが可能です。

【ステップ①】 新しい音声データのダウンロード

- ①_1 BEstudio ホームページから音声データダウンロードページを表示する
BEstudio ホームページ内にある「会員の方へ」をクリック

ページ上部に「会員の方へ」タブがあります

The screenshot shows the BEstudio homepage. At the top left is the Benesse logo and the text 'ベネッセの英語教室 ビースタジオ BE studio'. To the right is a phone number '0120-815 896' and a '無料体験' (Free Trial) button. Below the header is a navigation menu with items: 'ビースタジオの特長', '教室検索', 'コース/料金の紹介', 'ご入会までの流れ', '会員の方へ', '先生になりたい方へ', and '教室事業経営者の皆様へ'. The '会員の方へ' link is highlighted with a red box. A callout box from the text above points to this link.

会員の方へのメニューページが表示されます

The screenshot shows the '会員の方へ' (For Members) menu page. The main heading is 'レッスンバッグご購入'. Below it are two links: 'レッスンバッグのご購入はこちらから' and 'プラザ校の方へ「GTEC Junior」受検の申し込みはこちらから'. The second link is followed by '「GTEC Junior受検」のお申し込み'. Below these is a section titled 'M∞Speaker!の音源の最新化'. The link 'M∞Speaker!の音源の最新化はこちらから' is circled in red. A callout box points to this link with the text '「音源の最新化はこちら」をクリック'. At the bottom of the page, there is a section for 'ベネッセ グリムスクール 会員規約など' with a note: '※提携校・フランチャイズ校・園でのレッスンは除く'.

M∞Speaker!音声データダウンロードページが表示されます

- ①_2 音声データの「ダウンロード」ボタンをクリックする
(読み書き・文法コース音源データ更新) オレンジ色の「windows10・11、Mac 版の方共通」
ボタンをクリック。

音源のダウンロードはこちら

<読み書き・文法コース音源データのみ更新>
読み書き文法コースにお通いの方はこちらを選択ください。

Windows10・11、Macの方共通 >>

※ダウンロード所要時間が1時間以上と表示された場合は、時間を置いて再度お試しください。

<全音源データの更新>
データ量が非常に多く、更新に時間がかかります。
「読み書き・文法コース」に受講の方は上記<読み書き・文法コース音源データのみ更新>
を選択ください。

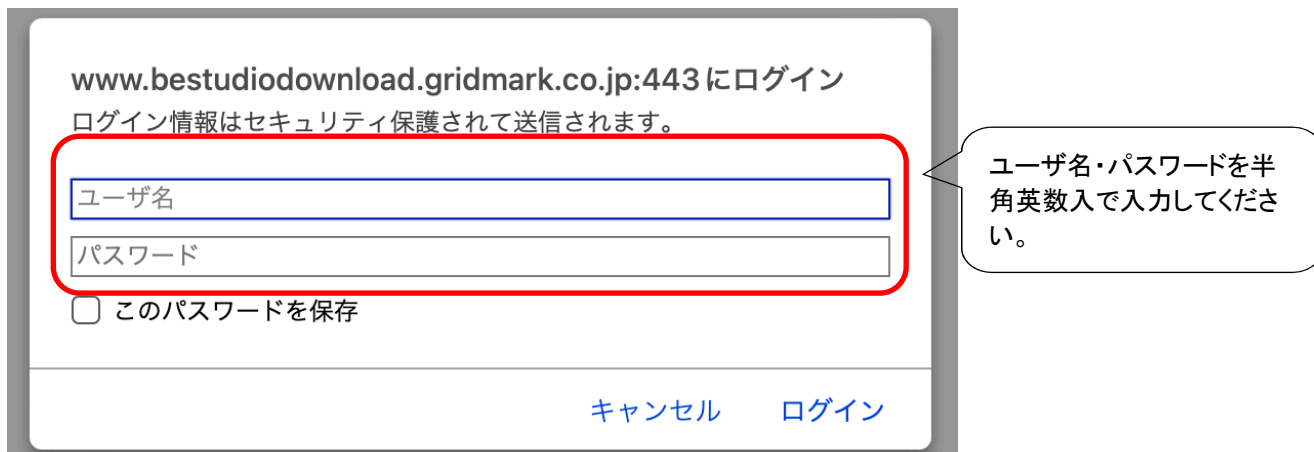
Windows10・11、Macの方共通 >>

WINDOWSとMac版共通の音声データとなります。クリックするとユーザ名・パスワードを入力する画面が表示されます。

①_3 ユーザー名・パスワードを入力する

ユーザー名・パスワード入力画面が表示されます。半角英数モードで入力、OK ボタンをクリックしてください。

Mac Safari をご利用の場合



www.bestudiodownload.gridmark.co.jp:443 にログイン
ログイン情報はセキュリティ保護されて送信されます。

ユーザー名

パスワード

このパスワードを保存

キャンセル ログイン

ユーザー名・パスワードを半角英数入で入力してください。

Google Chrome をご利用の場合



ログイン

https://www.bestudiodownload2.gridmark.co.jp

ユーザー名

パスワード

キャンセル ログイン

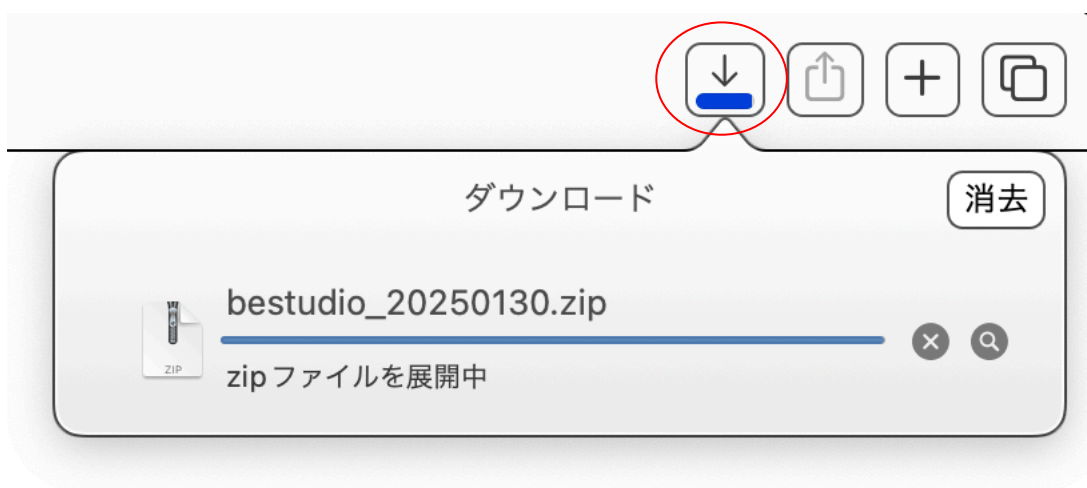
ユーザー名・パスワードを半角英数入で入力してください。

※Basic 認証画面は日本語、英語どちらが表示されても問題ありません。そのまま入力を進めてください。

①_4 ダウンロードデータが自動で保存されます。

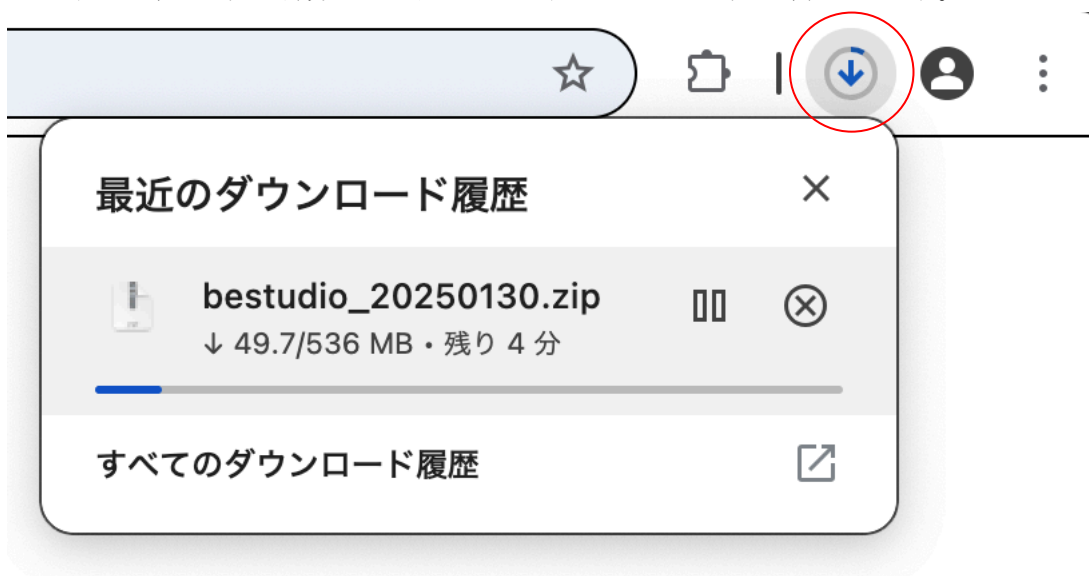
Mac Safari をご利用の場合

ブラウザの右上赤丸の部分をクリックにてダウンロードの進捗が確認できます。



Google chrome をご利用の場合

ブラウザの右上赤丸の部分をクリックにてダウンロードの進捗が確認できます。



※ご利用の環境により所要時間が異なります

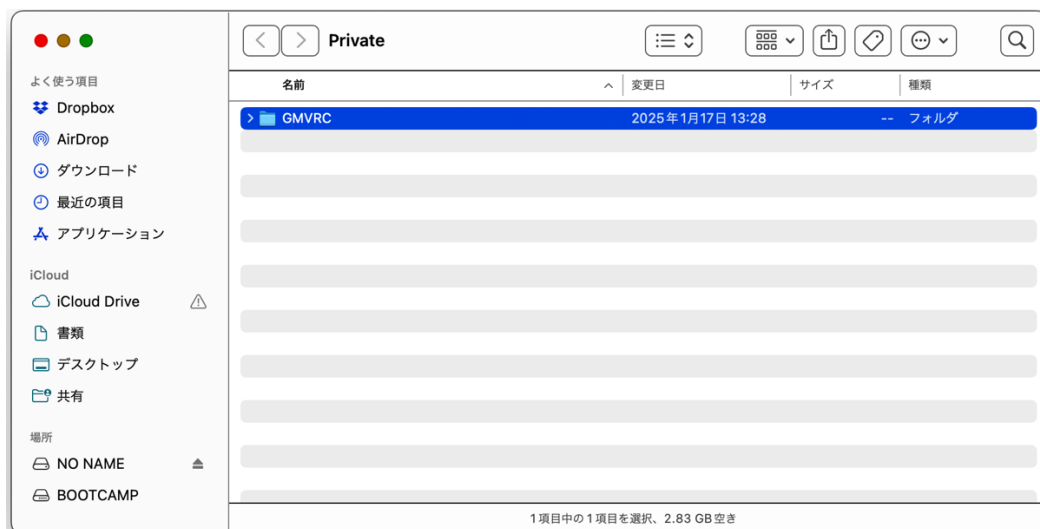
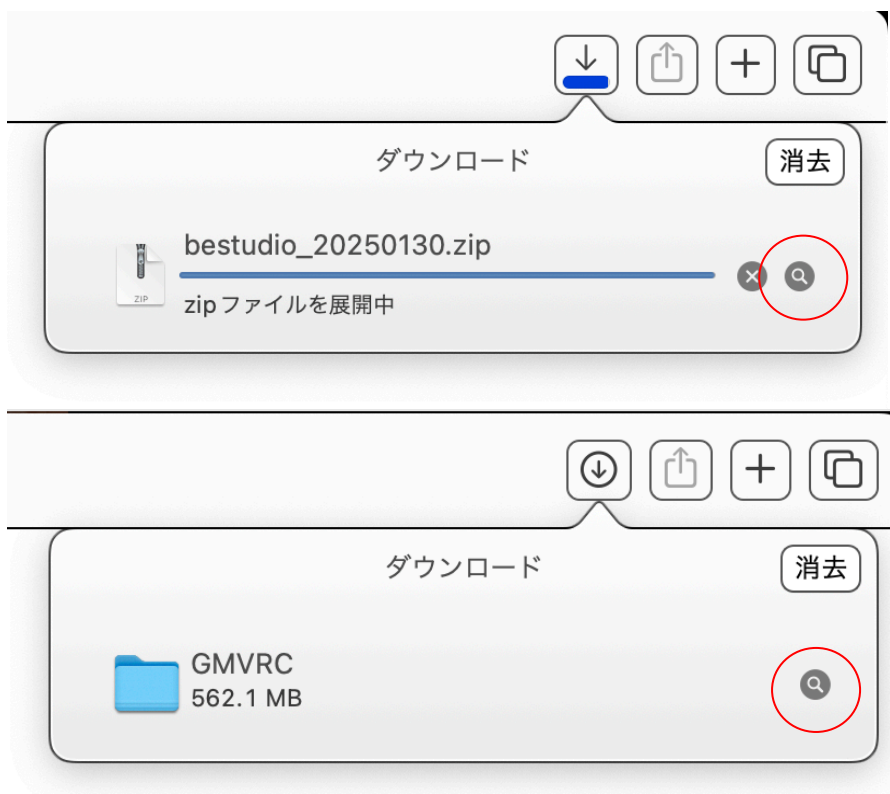
※回線混雑時には 1 時間以上の所要時間が表示される場合があります。ダウンロードが停止、中止になった場合は再度実行するか時間をおいてご利用ください。

①_5 ダウンロードの完了、ファイルの表示

ダウンロードが完了したら、自動的にダウンロードフォルダーへダウンロードファイルが保存されます。

Mac Safari をご利用の場合

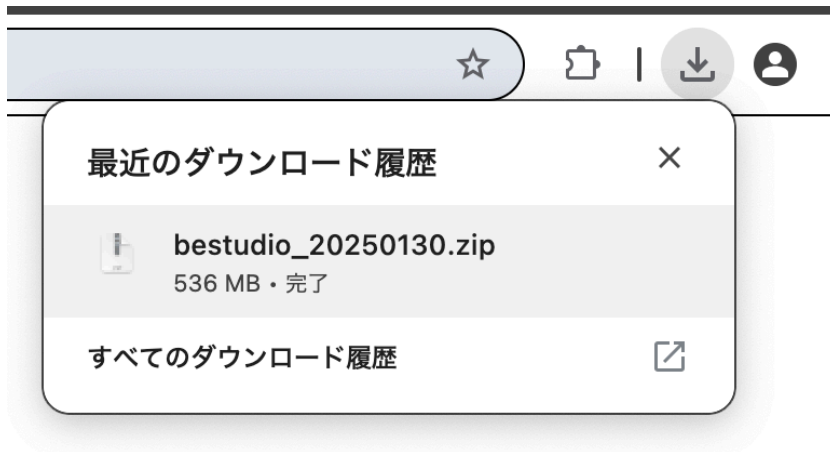
ファイル横の虫メガネをクリックするとダウンロードフォルダーが表示されます。



※Mac Safari では Mac 本体ダウンロードフォルダーへ Zip 圧縮ファイルは自動解凍され「GMVRC」フォルダーが表示されます。

Google chrome をご利用の場合

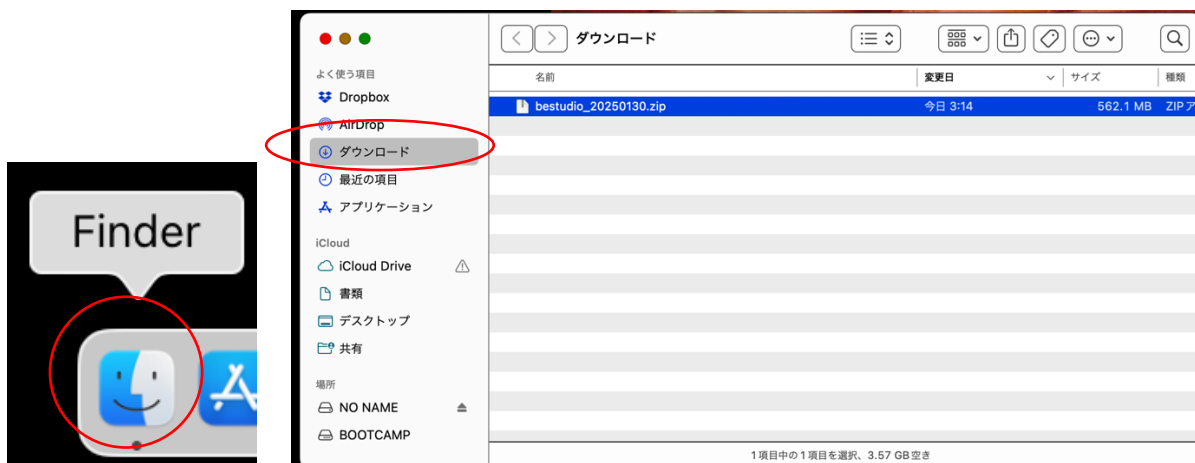
ファイル付近にカーソルを合わせると横にフォルダーマークが現れます。そこを（赤丸部分）をクリックするとダウンロードフォルダーが表示されます。



※Google Chrome では Mac 本体ダウンロードフォルダーへ Zip 圧縮されたままの「bestudio_20250130.zip」ファイルが表示されます。

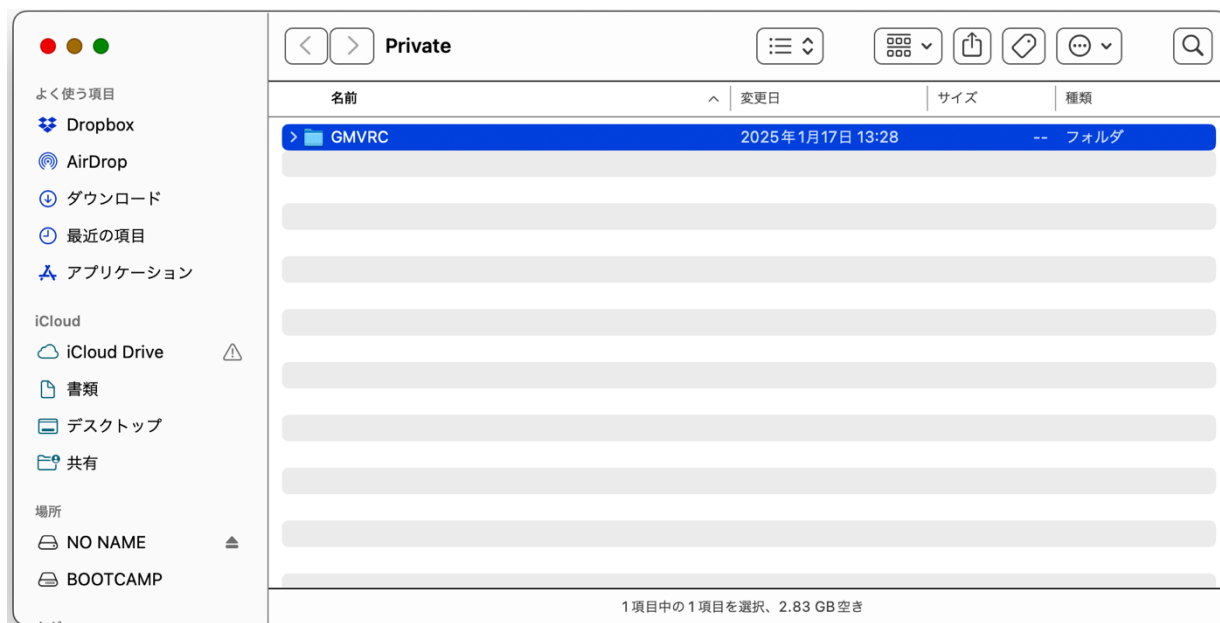
①_6 圧縮ファイルを展開（解凍）する。

Mac 本体のダウンロードフォルダーを開きます。ダウンロードフォルダーが見つからない場合は「Finder」をクリックし開いたウインドーからダウンロードを選択してください。



Mac Safari をご利用の場合

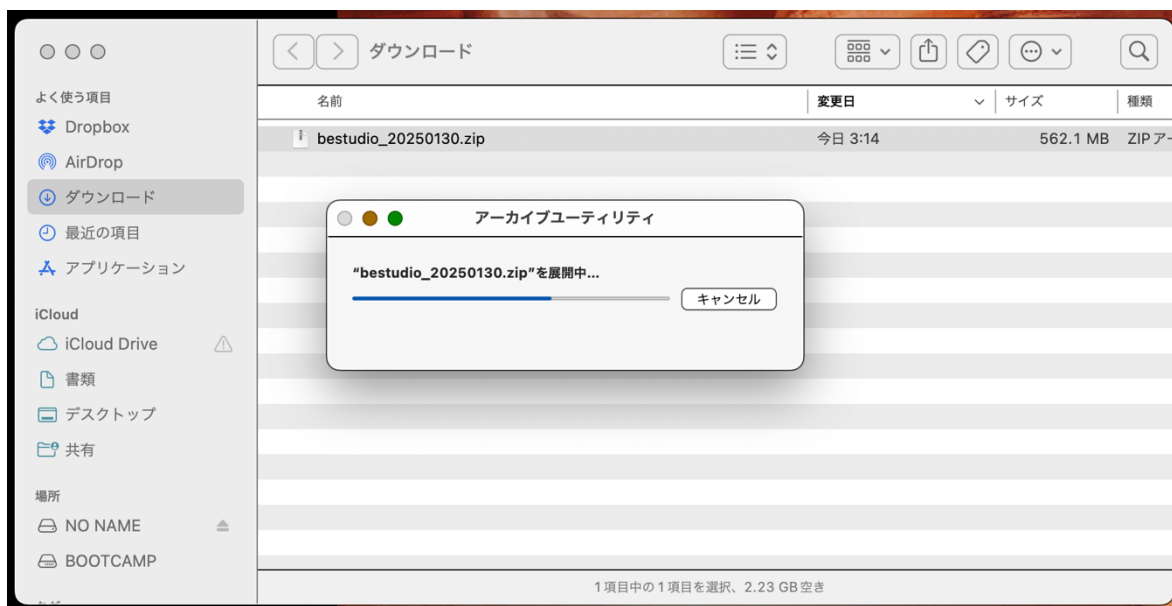
先程開いた Mac 本体のダウンロードフォルダーを開きます。既に解凍済みダウンロードフォルダー「GMVRC」の場合はそのままダウンロードフォルダーを開いたまま “【ステップ②】M∞Speaker!と Mac を接続する” へお進みください。



ダウンロードファイルが「bestudio_20250130.zip」だった場合は「Google chrome をご利用の場合」と同じ Zip ファイル解凍を行なってください。

「Google chrome をご利用の場合」

Mac 本体のダウンロードフォルダーを開きます。ダウンロードフォルダーが見つからない場合は「Finder」をクリックし開いたウインドーからダウンロードを選択してください。次にダウンロードフォルダー内の「bestudio_20250130.zip」をダブルクリックしてZip 圧縮を解凍してください。



解凍完了後は「Private」フォルダが表示されます。

※初期設定では download フォルダ内に zip ファイル がダウンロード(保存)されています。任意にダウンロードされた級ごとにファイルネームは異なります。

※保存の際フォルダ名は変更しないでください。M∞Speaker!で読み込めない原因となります。

※この中に入っている「Private」フォルダを後で使用します。ウインドウは閉じずに開いたまま

【ステップ②】へ進んでください。

【ステップ②】 M∞Speaker!と Mac を接続する

②_1 M∞Speaker! と付属 USB ケーブルを用意する

■ M∞Speaker! (本体)



■ miniUSB ケーブル (付属)



■ USB タイプ C ケーブル (付属)



※付属ケーブルはご購入の時期により異なります。2023年2月以前の本体は miniUSB 対応になります。

②_2 M∞Speaker!と Mac を付属 USB ケーブルで接続する

電源を OFF にした M∞Speaker!と Mac を、付属の USB ケーブルで接続します。

※接続する際に、M∞Speaker!の電源が OFF になっているか確認してください。また接続する際は M∞Speaker!のボタン類を押さないようご注意ください。

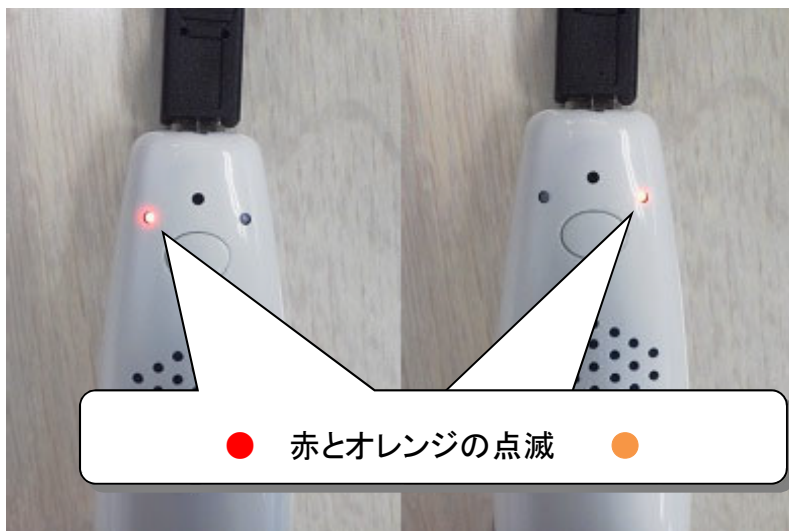


miniUSB 挿し口は本体上部、USB タイプ C は本体側面にあります。

- ②_3 M∞Speaker! のLED が赤とオレンジの交互に点滅を確認する
M∞Speaker! のLED が赤とオレンジに点滅し、接続状態にあることを確認します。

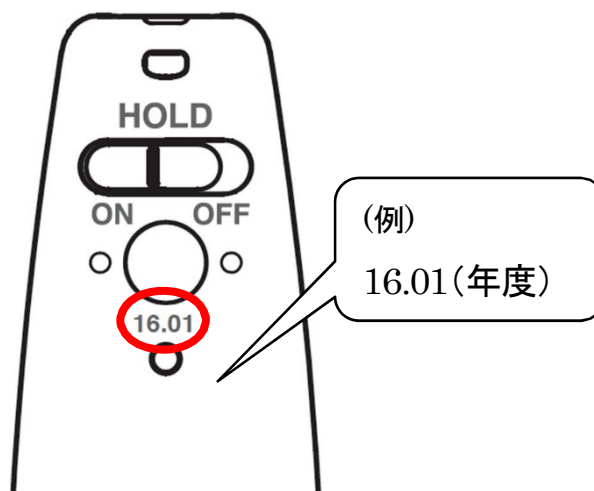
※LED がグリーンに点滅する場合は一度ケーブルを外し、本体の電源を OFF にして再度お試しください。

※LED が赤とオレンジに点滅しない場合は一度ケーブルを外し、Mac の別の USB 差込口をお試しください。



接続が完了すると M∞Speaker! がリムーバブルディスクとして Mac に読み込まれます。

- ②_4 M∞Speaker! 本体の裏側で製造年度を確認する
※製造年度によりフォルダー構成が異なりますので必ずご確認ください。



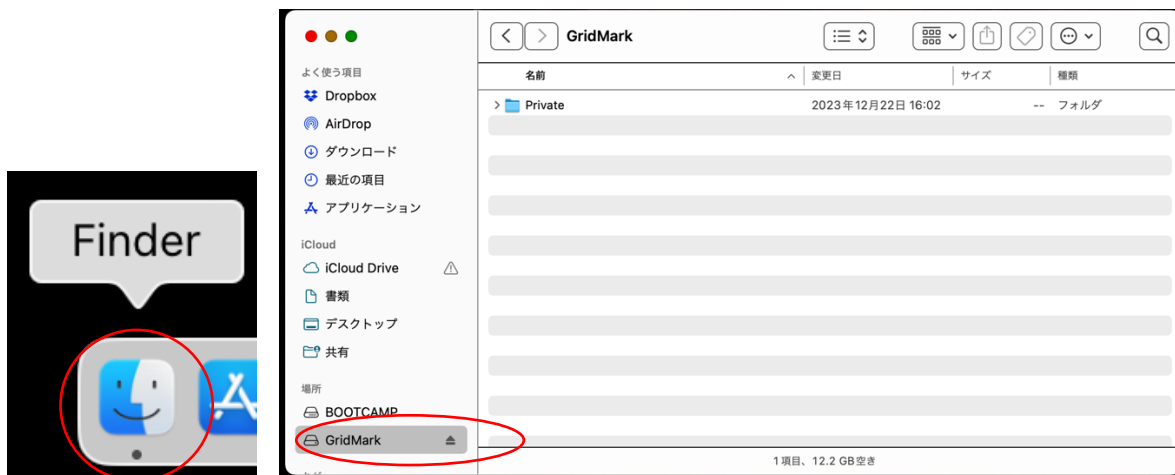
≫赤丸内に何も刻印がされていない場合は②_5、②_6 の順にお進みください。

≫赤丸内に製造年度 16.01 年度以降の刻印がある場合は②_5、②_7 の順にお進みください。

※M∞Speaker! と Mac を接続した(②_3)時点で自動的に Finder ウィンドウが立ち上がった場合は、M∞Speaker! 背面の製造年度を確認し、何も刻印がない場合は②_6 へ、16.01 以降の刻印がある場合は②_7 へお進みください。

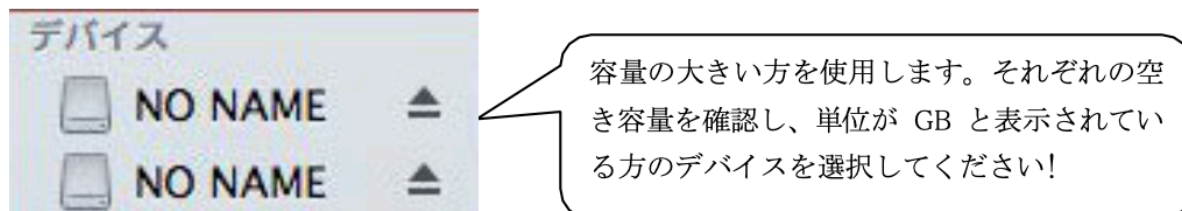
②_5 「Finder」を表示させる

Mac 本体のダウンロードフォルダーを開きます。ダウンロードフォルダーが見つからない場合は「Finder」をクリックし選択してください。



《M∞Speaker!に製造年度が刻印されていない場合》

②_6 リムーバブルディスクが 2 種類あることを確認する 2 つの内、容量の大きい方のリムーバブルディスクを開いてください。(②_8 へ進む)



※容量が小さい方のリムーバブルディスクには GMVRC フォルダが入っています。この中には録音した音声データが入っており、削除してしまうとこれまでに M∞Speaker!で録音した音声が消えてしまいます。一度削除してしまうと復元できませんのでご注意ください。

《M∞Speaker! の製造年度が 16.01 以降の場合》

②_7 リムーバブルディスクが 1 種類あることを確認する

リムーバブルディスクをクリックして開いてください。(②_8 へ進む)



②_8 デバイスの中に「Private」フォルダがあることを確認する それぞれの方法で選択したリムーバブルディスクを開き、「Private」フォルダが入っていることを確認してください。



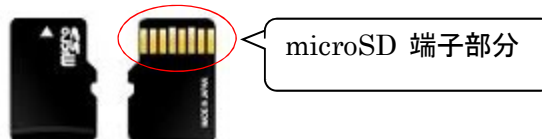
《データを読み込まない場合の対処》

データを読み込まない場合は、M∞Speaker の microSD 差込口に microSD カードが入っているか、また microSD カードがきちんと奥まで入っているかを確認してください。

正常に microSD カードが入っていない場合、データを読み込むことができません。

万が一 microSD 端子部分に汚れや傷などが入っていた場合は柔らかい布等で拭いてください。

※物理的な破損により microSD のデータの読み書きができない場合があります。



microSD カードがきちんと挿入されていることを確認できたら (microSD カードを入れた際には、カチッと音がします) M∞Speaker を Mac から取り外し、再度手順②_2 からお試しください。

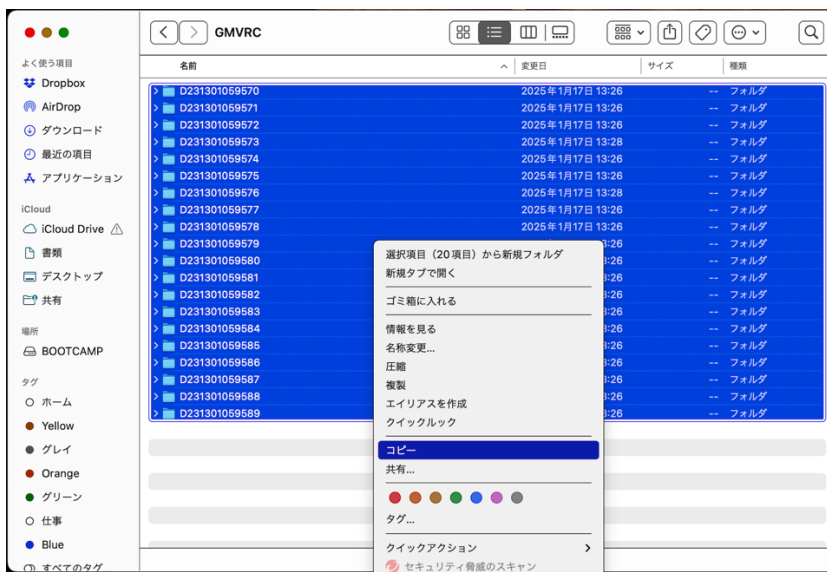
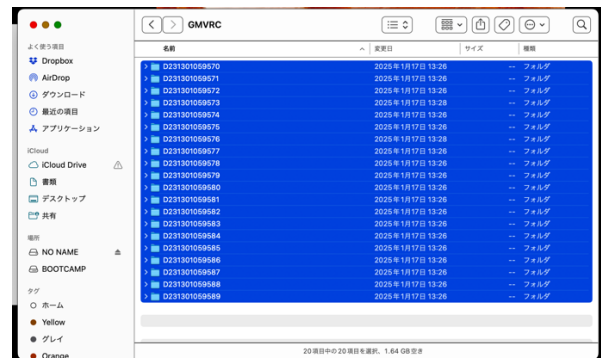
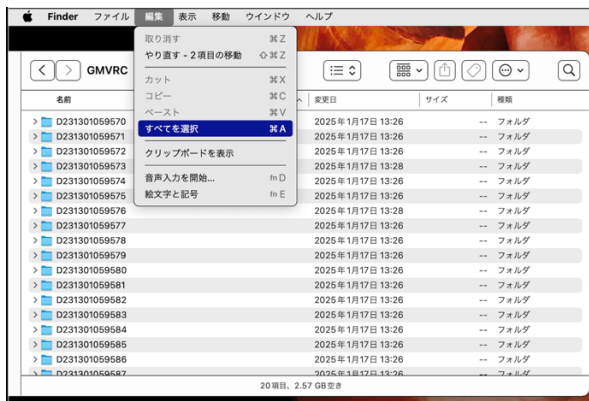
【ステップ③】 新しい音声データを MのSpeaker!に入れる

③_1 「Private」内の「GMVRC」内の「D231301059570 ～ D231301059589」フォルダ(計 20 フォルダ)をコピーする。

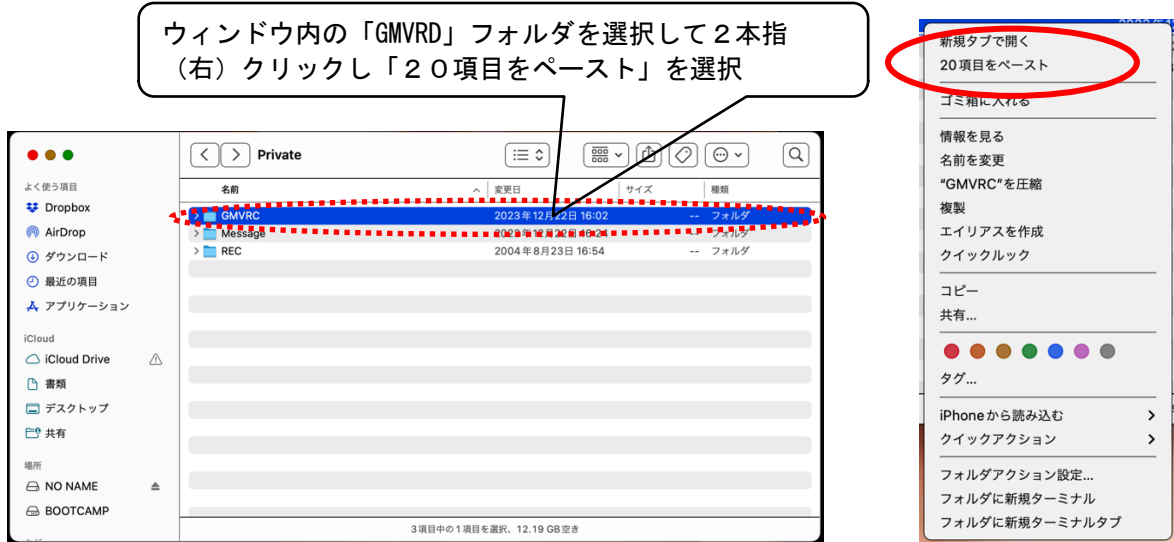
【ステップ①】 でダウンロードし解凍した「Private」フォルダを開き、さらにその中に入っている「GMVRC」を開き「D231301059570 ～ D231301059589」フォルダ(計 20 フォルダ)を全て選択(画面左上の「編集」をクリックし「すべてを選択」をクリック)して右クリックして「コピー」を選択します。

※この時、ダウンロードしたファイルかどうかファイルの階層を確認してコピーを行ってください。デバイスになっている場合は、既存ファイルをコピーしようとしています。お間違えのないようご注意ください。

※「Private または GMRVD」フォルダごとコピー(削除)を行うと過去の録音データが消去されてしまい、復元することができません。必ず「GMVRC」フォルダの中の「D231301059570 ～ D231301059589」フォルダ(計 20 フォルダ)をコピーしてください。

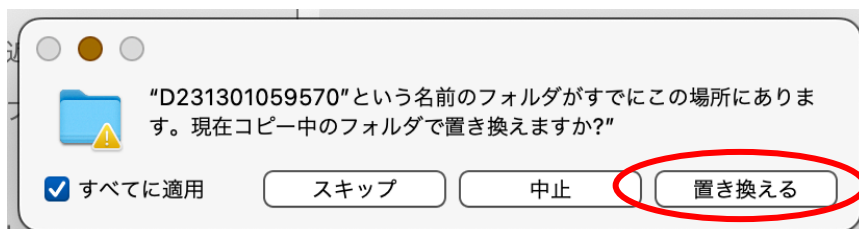
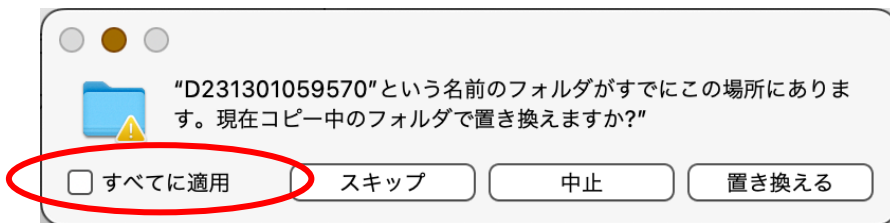


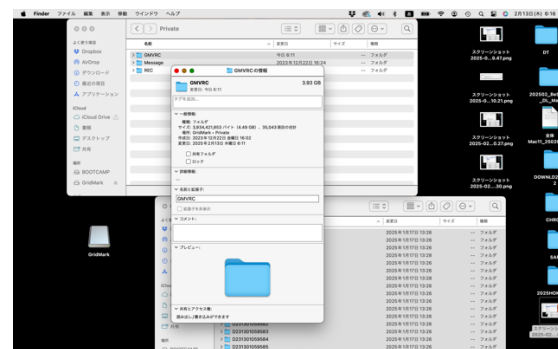
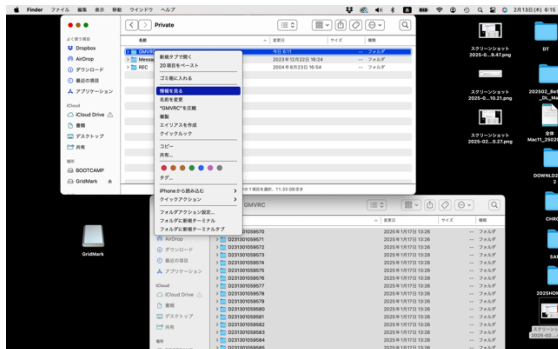
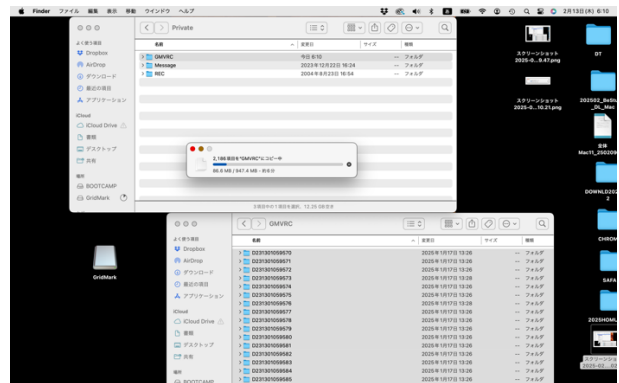
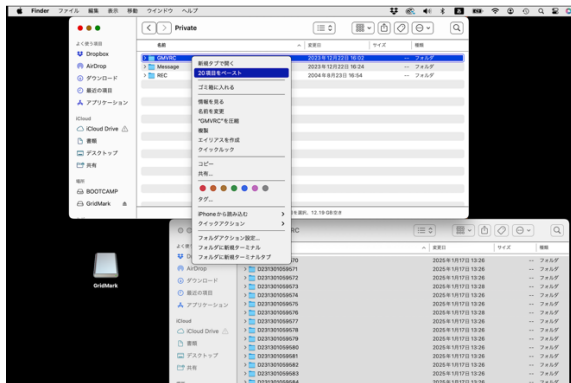
- ③_2 ステップ_8 で開いたウィンドウを表示させ、「D231301059570 ~ D231301059589」フォルダ (計 20 フォルダ) を貼り付けます。ステップ②_8 で開いたウィンドウを表示させます。次に「GMVRC」フォルダを選択して2本指 (右) クリックし、「20項目をペースト」を選択してください。



- ③_3 フォルダの上書き (置き換え) の確認をする

同名フォルダなので上書き (置き換え) の確認ポップアップが表示されます。同名フォルダが複数あるので「すべてに適用」をチェックして「置き換える」を選択してください。選択後はコピー中の進捗がポップで確認できます。



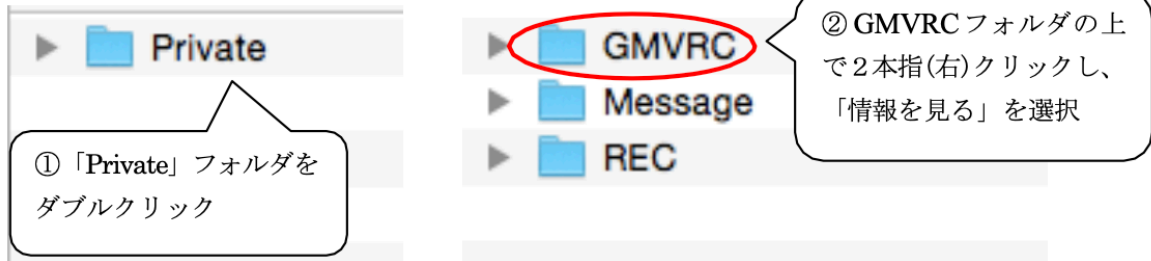


※誤ってキャンセルを押し途中で止まってしまった場合には、データが全部入っていない恐れがあります。【ステップ3】の最初からやり直してください。

※「GMVRC」フォルダ以外が表示された場合も、【ステップ3】からやり直してください。

③_4 音声データが全て正常に入っているか確認する

上書きしたリムーバブルディスクの Private フォルダを開きます。その中に入っている GMVRC フォルダの上で2本指(右)クリックし、「情報を見る」を選択してください。

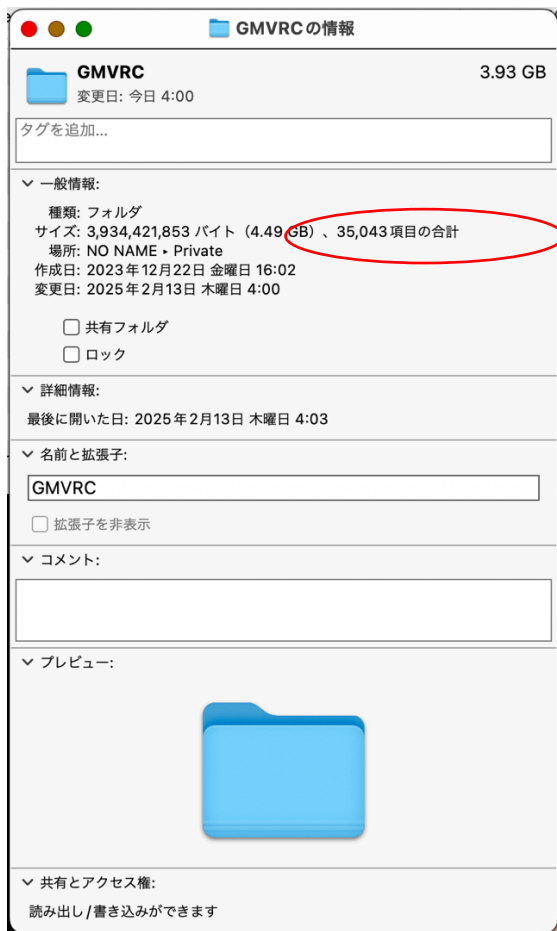


「一般情報」でサイズの項目数（ファイル数とフォルダ数）が更新されているか確認します。

ファイル数:34,751

フォルダ数:291 と 1 または 2

項目数 : 35,043 または 35,044



この数値になっていれば、正しく音声データが上書き、更新できています。M∞Speaker! を Mac から外してご利用ください。

※ファイル数、フォルダ数が上記と異なる場合は、上書きができていません。【ステップ3】の最初からもう一度お試しください。

以上で、すべての作業が完了です。

ペン側で作成されるシステムフォルダ数が異なります。

FAQ

Q1.上書き(置き換え)したのに、一部もしくはすべての音声再生されない。

A.ダウンロードもしくは、上書き(置き換え)が完全に完了していない可能性があります。
microSD カード内の「GMVRC」フォルダ、ファイル数を以下の手順で確認してください。

1. リムーバブルディスク内の「Private」フォルダをダブルクリックで開きます。「GMVRC」フォルダ上で2本指(右)クリックし、「情報を見る」を選択してください。
2. 「情報を見る」の「一般情報」内の「サイズ」で項目数の合計(ファイル数とフォルダ数のトータル)を確認します。
③_4でダウンロードした音声データの項目数の合計(ファイル数とフォルダ数のトータル)が同一かどうか確認してください。



※ファイル数、フォルダ数が上記と異なる場合は、ステップ③_1 よりやり直してください。

Q2. 一部の音声が届かない。どの音声データが不足しているか確認したい。

A. 上書き(置き換え)したデータの詳細は確認することができます。以下の手順で確認してください。

M[∞]Speaker! の中には大きく分けて、8つの音声データが入っています。

1. M[∞]Speaker! 内の「Private」フォルダをダブルクリックして開き、その中に入っている「GMVRC」フォルダも開きます。

2. 「D23130～」から始まるフォルダ名が多数表示されます。以下(A)~(J)のデータがそれぞれ収録されているか確認してください。

(A) 2014 年以前までの教材データ	D231301059328 – D231301059425
(B) FUN FUN PICTURE DICTIONARY データ	D231301059652 – D231301059681
(B') FUN FUN PICTURE DICTIONARY 改訂データ	D231301059569(DS008.MP3～DS056.MP3)
(C) 2015 年度の新規教材データ	D231301059426 – D231301059435
(D) 2016 年度の新規教材データ	D231301059436 – D231301059444
(E) 2017 年度の新規教材データ	D231301059445 – D231301059455
(F) 2018 年度の新規教材データ	D231301059456 – D231301059516
(G) 2019 年度の新規教材データ	D231301059517 – D231301059569
(H) 2024 年度の新規教材データ	D231301059570 – D231301059573
(I) 2024 年度の新規教材データ②	D231301059574 – D231301059576
(J) 2025 年度の新規教材データ	D231301059576 – D231301059589

(A)~(J)のいずれかの音声が届かない場合、該当フォルダが存在していない可能性があります。

※リムーバブルディスク(M[∞]Speaker!) 内のデータに不足があった場合は再度上書きをお試しください。

※ダウンロードしたデータに不足があった場合は再度ダウンロードからお試しください。